



## にほん せいかつ 日本の生活

Alahakoon Dissanayakalage Navodya

Tharindu Dissanayake

(アラハコーン ディサーナヤカラゲ

ナフーディア タリンドウ ディサーナヤカ)

しゅっしんち

出身地：スリランカ

にほん わたし ゆめ くに ほか おお ゆめ くに た  
日本は私の夢の国です。他の多くのスリランカのひとびとの夢の国でもあります。テクノロジー、食べ  
もの のみ もの こうつうしゅだん わたし くに ちが じっさい にほん す  
物、飲み物、交通手段、ライフスタイルなど、すべてが私の国とは違います。実際に日本に住んでみて、  
かいてき じっかん ゆめ くに く わたし しあわ  
快適さを実感しています。ずっとあこがれていた夢の国に来ることができて、私は幸せです。

いまわたし にほん ごがっこう がくせい がっこう にほん ご しょうらいにほん しゅうじょく けんせつぎょう  
今私は日本語学校の学生です。学校では日本語だけではなく、将来日本で就職するために、建設業  
ないそう ぎじゅつ べんきょう ほじ ないそう じっしゅう むずか  
の内装の技術の勉強もしています。初めは内装の実習は難しくて、あまりおもしろくありませんで  
せんせい しんせつ じっしゅう いま たの  
したが、先生が親切なので、実習にだんだんなれて、今は楽しいです。

わたし あし しゅじゅつ ねんまつ にゅういん びょういん い  
私は足の手術のために年末から入院をしなければなりません。病院に行ったり、いろいろな  
てつづ ひつよう がっこう せんせい たす にゅういん  
手続きが必要になったとき、学校の先生にたくさん助けていただきました。入院するときとはとてもこわ  
きんちょう にほん ご むずか かぞく ともだち めんかい  
くて、緊張しました。日本語も難しいし、家族もだれもいないからです。コロナのせいで、友達も面会  
ざんねん  
に来られないし、とても残念でした。

さいしょ びょういん かたがた ほんやく つか ほんやく  
最初は病院の方々と Google翻訳を使ってコミュニケーションをとりましたが、だんだん翻訳にたよら  
にほん ご はな びょういん かたがた しんせつ しゅじゅつ せつめい  
ないで、日本語で話せるようになりました。病院の方々のサービスはとても親切でした。手術の説明も  
えいご つく しゅじゅつ おわ へ や もど わたし かぞく せつ かぞく  
英語で作ってくれたり、手術が終わって部屋に戻ったときも私と家族のように接してくれました。家族  
ともだち かん わたし くに かえ しゅじゅつ かんが  
や友達がいなくても、こどくを感じることはありませんでした。私は国に帰って手術をすることも考  
くに しゅじゅつ かね いまたいへん じょうきょう にほん しゅじゅつ  
えていましたが、国で手術をするのはお金がかかるし、スリランカは今大変な状況なので、日本で手術  
をすることにしました

わたし こんかいにゅういん にほん ほけんせいど  
私は今回入院してわかったことがあります。それは、日本の保険制度が素晴らしいということです。  
ほけん やす わたし わたし かぞく しん  
保険のおかげでとても安くすみしました。これは、私と私の家族にとって信じられないことでした。

わたし がいこくじん たい にほんじん しんせつしん わたし にほん せいかつ たす  
私たち外国人に対する日本人の親切心とサポートは私たちが日本で生活するのにとても助かってい  
わたし けいけん くに ひとびと つた わたし にほん す  
ます。私はこの経験を国の人々に伝えるつもりです。私は日本に住むことができてとてもラッキーだと  
おも  
思います。

せいちょう  
ご清聴、ありがとうございました。